

令和3年4月採用

私たちと一緒に、人と人が支えあう「共生のまち和泉」をつくろう！

和泉市職員募集

和泉市をもっと魅力のあるまちにしたいという「思い」のある職員を募集します！

受付
期間

8/24(月) ▶ 9/7(月)

試験日時
場所

9/20(日) 北池田中学校
10:30~

申込

市ホームページから申込

※和泉市役所市長公室人事課
(消防職は和泉市消防本部総務課)に郵送または直接でも可

問合せ先
和泉市役所市長公室人事課
☎0725・99・8113



前職は、コミュニティソーシャルワーカー（地域福祉総合相談員）として、相談業務を行っていました。地域の関係機関・事業者などに広く支援できる市役所で働きたいと思ったことがきっかけです。

先日、高齢者・子どもの見守り、災害時の避難支援などの様々な地域活動をする市民の皆さんとの話し合いに参加させて頂きました。地域の課題解決に向けて話し合う皆さんの姿に、地域に住む人々を思う気持ちや情熱を強く感じたことが印象的です。

市役所は市民生活に大きく関わる仕事です。自身の知識と経験、思いを発揮して、誰もがいきいきと自分らしく暮らせる和泉市の実現に向けて、一緒に頑張りましょう。

相談員の経験を活かし、市役所へ



北田 慶介<社会福祉士>
入職1年 福祉総務課勤務

他県から市役所へ

with
和泉市



森河 真友子<建築技術職>
入職5年 建築住宅室勤務

実は、三重県内の市役所で4年間、建築担当として働いていましたが大阪に来ることになり、和泉市を選んだんですよ。

学生時代や前職で身につけた建築の知識を活かして、市民のための「まちづくり」に携わりたいと思い志望しました。現在、建築住宅室で「市営住宅の管理や建替え」の仕事をしています。和泉市役所は前職と異なり、部署や人の隔たりがなく活発な意見交換が行われています。そういうところが良いところだと感じています。このような環境で皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

きっかけは、生まれ育った街で働いてみたい、和泉市役所を受けてみようという簡単なものでした。

税務室市民税担当で、市・府民税、軽自動車税、法人市民税などの税金を取扱う仕事をしています。

市役所は専門的な用語が多いので、市民の皆さんは疑問に思うことが多くあると思います。私も当初、多くの専門用語に戸惑いました。説明の際には、わかりやすい言葉に変換し、理解してもらうことに面白さややりがいを感じます。

市民の皆さんの「ありがとう」が自分の力になる職場です。将来、一緒に和泉市役所で働くことを楽しみにしています。

生まれ育った街で



森山 和樹<事務職>
入職2年 税務室勤務

先輩職員の声

電気技術職

【自分の仕事】

一つの建物の設計から工事完了まで一貫して携われることで、省エネ推進などといった大きな取り組みから、使う立場の目線に立った細部の施工方法まで、こだわった建物を完成させることができ、完成後、使っていただく方々に喜んでもらえることが魅力の一つだと感じています。



第48回消防救助技術近畿地区



消防職

【受験しようと思っている人へ】

最初のうちは辛く厳しいこともあります。市民の生命を預かる素晴らしい仕事だと思います。仕事にやりがいを感じることができ、消防人生一生勉強と言っても過言ではないくらい日々成長できる職種です。和泉市をより災害に強い街にするために一緒に頑張っていきましょう!!

土木技術職

【自分の仕事】

所属している都市整備室道路河川担当は、新たな道路の整備や既存道路の改修の計画・設計・整備を担うとともに、河川の維持・改修等を行っているところで、入庁より、安全で円滑な道路環境づくりのため、主に歩道のバリアフリー化や、交差点改良等に携わってきました。現在は和泉中央駅前広場改修事業を担当しており、安全で利用しやすい駅前広場になるよう業務に取り組んでいます。



保育士

【和泉市を選んだ理由】

和泉市は「子育てがしやすい」と言われており、子育て支援や親子教室など保育園に通っている子どもたちだけでなく、在宅家庭の子どもたちの支援も充実していると感じ、志望しました。その他にも、障がい児保育にも力を入れており、職員の方々の笑顔や働きやすい雰囲気など心惹かれる点が多くあり、ぜひ働きたいと思いました。

学芸員

【仕事の面白さ】

文化遺産は「守る」だけでなく「伝える」ということも大事です。守り伝えることが市民の方と共有できたとき、とてもやりがいを感じます。そして、これまで和泉市に数多くの文化遺産が守り伝えられてきたのは地元の方の郷土愛のおかげだと感じます。



保健師

【実際に働いてみて】

妊娠から出産、子育て期(就学)まで、保護者の方と一緒にお子さんの健やかな成長発達を見守り支援しています。関わっていく中で、過去に育児相談に来ていた子どもたちが元気に成長している姿をみた時には嬉しい気持ちになります。保健師の仕事は、成果が目に見えることばかりではありませんが、日々の業務が少しでも市民の健康につながればという思いで取り組み、保健師としての専門知識や技術を身に付けられるよう努めています。